

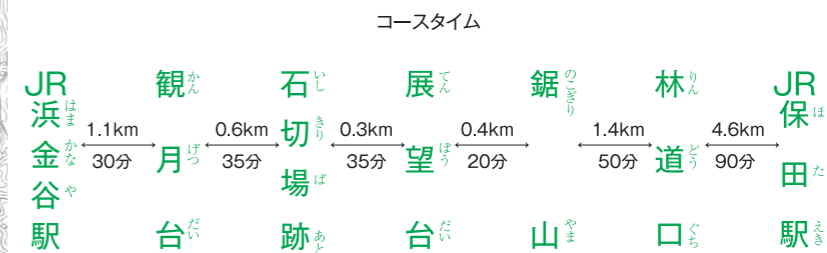
首都圏自然歩道

千葉県 26

東京湾を望むみち

(一部山道)

起点 富津市金谷 (JR浜金谷駅) 8.4km
終点 安房郡鋸南町 (JR保田駅)



- 凡 例
- 首都圏自然歩道
 - 案内板
 - 寺
 - 山頂
 - W・C
 - 公衆便所
 - 南房総国定公園区域
 - チェックポイント(解説標識)



観月台
「しやりきみち 車力道」

展望台
「のこぎりやま 鋸山」
(329.5m) (チェックポイント=解説標識)

石切場跡
地獄のぞきは断崖絶壁の石切場跡に出来た景勝地。

地獄のぞき

日本一の大仏
天明3年(1783)に大野基五郎英令が門弟27名と共に3ヶ年を費やして完成させ、永年風雨に曝され著しい崩壊があり、昭和44年に復元されたもので、高さ31mもある。

日本寺
日本寺は約1,300年前に開かれた関東最古の勅願寺と言われている。

夕止橋
明治28年に元名川に設置された石橋アーチ構造の橋であり、通常は水平に石を積むのに対し、この橋はアーチに向かって斜めに積まれているのが特徴で、土木学会選奨土木遺産に認定された。

房州海水浴場発祥の地
明治の文豪、夏目漱石が訪れ海水浴を楽しんだといわれており、これが房州海水浴の始まりといわれている。

鋸山
高さ329.5mの鋸山。展望台から観る風景は絶景、東京湾が一望できます。山はその名どおり鋸の刃のような稜線を連ね、山腹には日本寺、日本一の大仏、千五百羅漢、百尺観音など岩石を活かして彫りあげた多数の仏像が散在しています。
また、鋸山は古くから良質な房州石の産地として知られ、江戸から明治にかけて建築用材、護岸工食用材、土木工食用材として盛んに切り出され、その石を運搬した「車力道」がハイキングコースとなっています。
「地獄のぞき」「日本一の大仏」は日本寺敷地内にあり、本コースからは直接行けません。

鋸山ロープウェー
ロープウェーは昭和37年、総工事費2億円を投じて建設されました。以来、四季を通して鋸山を訪れる多くの人々の足として親しまれています。山麓駅と山頂駅を結ぶ斜距離は680m、15分間隔にて運転され、山頂駅より十州一望のながめはすばらしく、海をへだてて遠く伊豆・駿河が望める大パノラマが広がります。

江月水仙ロード
鋸南町は越前、淡路と並ぶ日本の三大水仙の山地。江月水仙ロードは全長3.4kmある散歩道で、毎年12~2月にかけて観光客で賑わっている。

令和五年三月(地図中の行政区分・名称が市町村合併等で変更されている場合がございます。ご了承下さい。)

千葉県環境生活部自然保護課

